



2月17日

市民福祉センターで、若年性認知症講演会「認知症とともに生きる」を開催しました。

NPO法人認知症の人とみんなのサポートセンター代表の沖田裕子様、地域の中でともに生きるための日頃の活動や家族の理解などについて話されました。



2月19日

令和5年12月25日に水害発生時の「損害調査結果の提供及び利用に関する協定」を締結した三井住友海上火災保険株式会社が、締結後のご挨拶に市役所へ来られました。

この協定は、市の要請により水害に伴う損害調査結果の提供を受けることで、効率的な罹災証明の発行ができるようにするものです。

2月21日

市民福祉センターで「知りたい介護基礎講座」を開催しました。講義では、中央地域包括支援センター職員が、介護を受ける人の気持ちや介護者の心得、各福祉サービスの説明などを行いました。福祉用具のコーナーでは、操作方法を尋ね体験する姿が見られました。



2月21日

海辺

四年 中村 袖月



中村袖月さん(当時、北小4年生)が、MOA美術館児童作品展書道の部において、全国子ども会連合会会長賞を受賞し、その報告に市役所を訪れました。

昨年度に引き続いての入賞、おめでとうございます!



3月5日

市民活動をされているかた同士でつながりを作ることを目的に市民活動交流会「縁ジョイ会」を中央公民館で実施しました。9団体13人が参加され、「新たなつながりができた」「アイデアがたくさん浮かんだ」などの感想が寄せられました。



2月29日

貝塚市健康づくり推進委員会が、コスモシアター中ホールでタニタ健康セミナー「今日から実践!ヘルシーレシピのコツ~健康的な食習慣を身につけるために~」を開催しました。

(株)タニタヘルスリンクの金華運様がタニタの社員食堂におけるレシピづくりのコツや外食・コンビニでのメニュー選びのポイントなどを講演されました。

3月7日

ひと・ふれあいセンターで、ふれあい人権文化のつどい「真っすぐに信じた道を突き進め~自分らしく生きる道~」を開催しました。真道ゴ-様(第5代WBC女子世界フライ級チャンピオン)は、自身の経験から「人はそれぞれ違うところがあり、その違いを認め合いながら、向き合うことが大切である」と熱弁されました。



3月9日

図書館でクロストークイベント「本のうらがわお話しします」を開催しました。本の企画・編集や流通の仕組みなどを、出版関係の講師2人を招きお話しいただきました。料理研究家リュウジさんのレシピ本誕生秘話や出版社の営業トーク実演、おすすめ本の紹介などでおおいに盛り上がりしました。



3月9日

水間寺で「一夜復活!貝塚水間の野外映画館」が開催されました。このイベントは、観光振興ビジョンに基づいた「かいづか観光×まちづくりワーキング」の中で生まれたプロジェクトで、約100人が参加し星空の下で映画鑑賞をされていました。

問合せ先

学校教育課
☎072-433-7114

平成元年に開校した二色小学校は、今年で創立50周年を迎えます。このSTEAM教育は、子どもたちに論理的思考力やクリエイティブな発想力など、これからの変化の著しい時代を生きていく力を身に付けることを目的としており、この教育を二色学園で推進していることにより得られる成果が、貝塚市内の他の学校へ発信され、地域全体の教育の質が向上することを期待しております。

また、小学校と中学校の教育課程を両方教えられる教員も配置しており、それぞれの教員が専門性を活かし、協働することで、これまでも先進的に研究を進めていた英語教育のさらなる充実や小学校の高学年からの部活動への参加など、9年間の学習期間を一体的に捉えた小中一貫教育の魅力ある学校づくりが進められます。

また、二色学園は、科学(Science)技術(Technology)工学(Engineering)芸術(Art)数学(Mathematics)の頭文字をとった、教科等横断的で探究的な学びを实践するSTEAM教育を研究してまいります。

市長コラム

義務教育二色学園



3月22日 二色小学校・第五中学校 閉校式

ためまっぶ
かいづか



つげさん
X(旧ツイッター)

